



国中だより

学校ホームページ <http://kunitachi.ed.jp/jh01/>

国立第一中学校
学校だより
令和5(2023)年10月号
10月25日(水)発行

学校行事、目白押しの秋

副校長 久保 光弘

10月も下旬に入り、ようやく秋らしい気候となりました。そんな中、国立一中では各学年そして、全校で様々な行事が行われました。

大きな行事でいえば1年校外学習、2年職場体験、3年修学旅行、道徳授業地区公開講座、そして合唱コンクールがありました。その他にも、スクール・バディ・サポートや桜の芽接ぎ体験、多様な性に関する講演会など、実に様々な角度から生徒の心を耕す取組を実施することができました。生徒達は自分なりに考えを深め、他者の思いを受け取り、体験の中で仲間と協力し、互いに尊重し合う心について学ぶことができました。これらの学びは私達教員が普段の授業の中だけでは教えられない本当に貴重な学習であると感じています。

また、副校長という立場でこのように多くの行事を実施するにあたり、講師の方や担当の方とお話する機会がありますが、そのたびに感じるがあります。それは、地域や家庭の協力があって初めていろいろな行事等が成り立っているということです。そして、皆さん「一中生のために」という気持ちをもって、行事に協力してくださっているということです。このことをしっかりと生徒達に伝え、感謝の気持ちをもって行事の一つ一つをより深い学びにつなげることができるよう教職員一同、今後も努力を続けたいと思います。

また、つい先日国立一中にとって最も大きな全校行事の一つである合唱コンクールが無事、開催できました。「無事」というのは、本番1週間前の月曜日に急激に欠席者が増加し、インフルエンザの流行の兆候が見られ、学級閉鎖や学年閉鎖で蔓延を防止したということがあったからです。無事に開催できたといいますが、せっかく頑張っていたのに当日参加できなくなってしまった生徒も出てしまいましたし、やむを得ない状況とはいえ、合唱コンクール1週間前の練習を計画通りに実施させてあげられなかったことは、生徒達にとって大きな負担となってしまいました。

しかし、そのような状況の中、合唱練習の様子を見ていると、お互いの間隔をとって練習したり、曲のポイントとなる部分を短く切り取って繰り返し練習したり、実行委員を中心に曲の歌詞を理解し心情を深める時間を設けるなど、予防対策をしながら懸命に工夫している様子が見られました。きっと担任や実行委員、指揮者、伴奏者、パートリーダーらが中心となって今できることや方法を考えたのだと思います。このような逆境の中でしたが、生徒達が諦めたり投げ出したりせず、知恵と工夫で乗り越えようとするところから、逆に大きな成長につながりました。そして、各御家庭の支えのおかげで本番の舞台に立った生徒たちは、今年度のスローガンである「感情を歌に 届け、絆の大合唱」の通り、どのクラスも堂々と、今できる全てを出し切ることができました。皆様の支えのおかげで実り多き秋の行事となりました。たくさんの支えと、温かい御声援をありがとうございました。

9月下旬～10月の行事を時系列で御紹介します。

桜の芽接ぎ体験

9月20日に、国立市花のまちづくり協議会の中原さんをはじめ6名の方々に来ていただき、生徒と共に桜の芽接ぎ体験を行いました。国立市の桜はどれも寿命が近づいているのだそうです。桜の芽接ぎ体験は、今ある桜の「分身」を増やし、本校の桜のDNAを後生に引き継いでいこうという試みです。今回、芽接ぎ体験に参加してくれた生徒が大人になり、その桜の花をみることができるという夢のある取り組みです。成功率は決して高くないそうですが、地域の方の桜への思いを受け継ぐことができました。

1年校外学習

9月22日、班ごとに事前に計画を立てて、国立駅を出発し、上野・浅草方面をめぐって国立駅へ帰ってきました。全て班で考え、協力して行う校外学習を無事に全班やりきることができました。一日中一緒に過ごし、不意に他の班と出会ったりして、楽しみながら学習することができました。班行動中の生徒達はみんな笑顔で、教室では得られない多くのことを学ぶことができました。

3年修学旅行

9月28日～30日、3年間の総仕上げともなる京都府・奈良県をまたいだ広範囲での班行動を実施することができました。事前の計画から準備、当日の行動までいろいろ大変だったと思いますが、その分、責任感、自主性、協調性を身に付けることができたようです。A組の生徒も協力して班行動をやり遂げ、ひと回り成長して帰ってきました。何より旅行というものは「行った場所」も大切ですが「誰と行ったか」も、とても大切です。これまで一緒に過ごしてきた3年生の仲間で行くことができた京都・奈良は一生に一度の大切な経験になったことと思います。

「古都へ行く奈良（なら）、京都もに（今日、共に）」のスローガン通りの旅行とすることができました。

初日 国立駅チェック

新幹線にて

東大寺にて

奈良公園にて

宿舎にて班長・室長会

2年職場体験

10月3日～5日、51に及ぶ地域の事業所の御協力のもと、3日間の職場体験を実施することができました。目に見える表面的な仕事だけではなく、実際に体験しないとわからない仕事内容があることに気付いたり「仕事とは?」、「何のために働くのか?」、「仕事をする上で大切なことは?」など様々な課題について体験を通して考える良い機会となりました。

また、仕事の技能だけではなく、社会人としての礼儀や態度を含めた仕事に取り組む姿勢の大切さについても学ばせていただきました。事後学習ではお礼状を書き、今後は新聞を作成してスライドを作って発表を行う予定です。A組は今後実施予定です。

1年・3年・A組 人権教育講演会「LGBTQ+多様な性について」

10月4日の5校時、性的マイノリティの当事者であるNPO法人プライドハウス東京より、現在公立小学校非常勤講師でもある鈴木 茂義先生をお招きして講演をしていただきました。「みんなちがってみんないい～LGBTQ+と多様な性から人権を考えよう～」というテーマで、先生自身のライフストーリーを軸に「性は心と体の問題」、「多様性のない人なんていない」と生徒が気づき、考えることができる内容でした。なお、1年生はこの講演と連携させて本日「自分の中の多様性について考えよう」というテーマで道徳研究授業を実施してさらに考えを深めました。

1年 スクール・バディ・サポート

10月5日の放課後、スクール・バディを対象にスクール・バディ・サポートを行い、講師の齋藤先生よりいじめを予防して学校生活をより良くしていくための方法論から具体案の作成までの企画の進め方などについて学びました。いじめ予防に向けて、子ども達から自ら動こうとする能動的なアイデアがたくさん出たことに講師の先生も感心していました。

道徳授業地区公開講座

意見交換会

10月7日(土)に2校時に道徳授業の公開授業を実施しました。昨年度を上回る多くの皆様にお越しいただき、本校の道徳授業を参観していただくことができました。授業後に学年ごとに意見交換会を行い、保護者と学年の教員で単元の意図や授業内容、生徒の反応、改善点等について検討することができました。主な意見として「賛否どちらが正しいわけではない問いについて考えることは大切」、「自分の中学生時代に比べて授業方法が変化していた」、「自分の意見を持ち、その考えを伝えることが大切」、「クラスによって、生徒の反応や先生の工夫、話の広げ方それぞれあって良かった」、「大人によってはわかりやすい内容だが、生徒にとっては難しいテーマだったのでは」、「クロームブックを活用することで、視覚的にわかりやすく情報共有もスムーズにできていた。教育現場の変化を感じた」、
授業の様子
「学校で人権教育を行ってくれているのはありがたい。仕事をしていても大人の方が人権意識が低いと感じることもあり、正しい公正・公平を学ぶ大切さを感じる」などの意見をいただくことができました。令和5年度、令和6年度人権尊重教育推進校として授業改善に取り組む上で今後の参考にさせていただきます。ありがとうございました。

そして、合唱コンクール

10月23日にたましん RISURU ホールで合唱コンクールを行いました。たくさんの保護者の方々に生徒達の普段から頑張ってきた取組の成果を見ていただくことができました。
練習の様子

3年生の部 最優秀賞 3年4組「春に」

1年生

2年生

優秀賞 3年2組「信じる」

2年生の部 最優秀賞 2年1組「ヒカリ」

優秀賞 2年2組「生きている証」

ハーモニー賞 A組「心の中にきらめいて」

※今回は1年生は発表会形式とし、順位はつけま

せんでした。

3年1組「友～旅立ちの時～」

3年2組「信じる」

合唱部

3年3組「いつまでも」

3年4組「春に」

表彰式

A組合唱

校歌合唱

実行委員会の皆さんお疲れさまでした

魅力ある学校づくりに向けた調査 (QU 調査) の実施について

別紙プリントを配布した通り、10月30日6校時に、第2回学校生活満足度調査 (QU 調査) を実施します。1学期に実施した第1回の結果と比較しその間の取組が効果として表れているかを検証し、さらなる改善につなげていきます。

いじめアンケートについて

11月にいじめについてのアンケートを行います。その際、国立市として学校や家庭で不安や悩みを抱える生徒の早期発見のための質問項目も加え、生徒の抱えている悩み等に対応をしていきます。アンケートの結果を受けて必要に応じて面談をしたり、御家庭と連携して生徒の悩みの早期解決を図っていきますので、御協力よろしくお願いいたします。

大会結果・コンクール入賞等

人権作文コンテスト

国立市代表作品

「広がれ、当事者の声」

国立市人権擁護委員賞

「多様性を受け入れる」

「違和感世界」

女子バスケットボール部
サッカー部

国立市内大会

第1位

国立市民大会サッカー大会

中学生の部 第2位

職員の転入

5月まで学校司書に替わり、10月より新たに学校司書が配属されました。また、東京都教育委員会の不登校施策関連事業の一環として新設された校内別室指導支援員も10月より配置されました。

10月・11月の主な予定

10月

26日(木) 中央委員会 避難訓練

27日(金) 3年進路説明会

30日(月) QU調査(2回目) 期末試験2週間前

31日(火) 3年進路面談期間始～11月9日まで

※面談期間は3年のみ午後カットになります。

※全校朝礼は11月7日に変更します。

11月

1日(水) SC相談日 放課後学習教室

3日(金) 文化の日

6日(月) II期時間割開始 期末試験1週間前

7日(火) 全校朝礼

8日(水) ⑤カット 給食なし SC相談日

※放課後学習教室は中止となります。

9日(木) A組合同宿泊(ハケ岳方面)～10日まで

3年進路面談期間終 放課後学習教室

10日(金) 放課後学習教室

13日(月) 期末試験(国語・社会・保健)

14日(火) 期末試験(数学・技家・音楽)

15日(水) 期末試験(英語・理科・美術)

午後:花植えボランティア

16日(木) 1・3年 復習確認テスト①～⑤